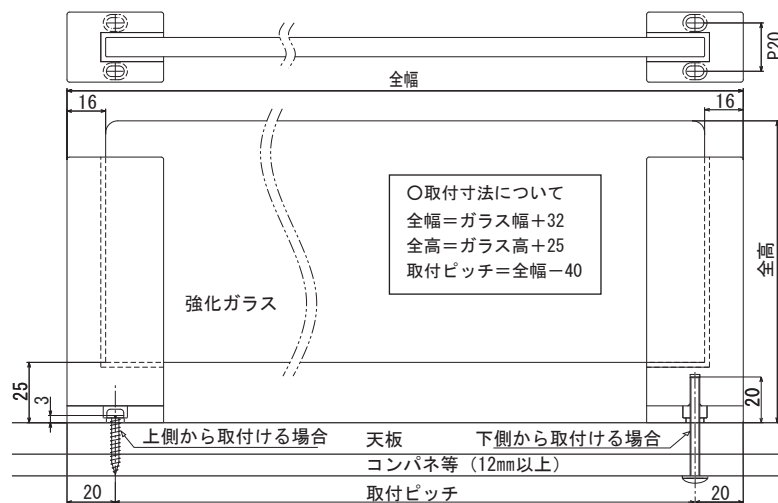
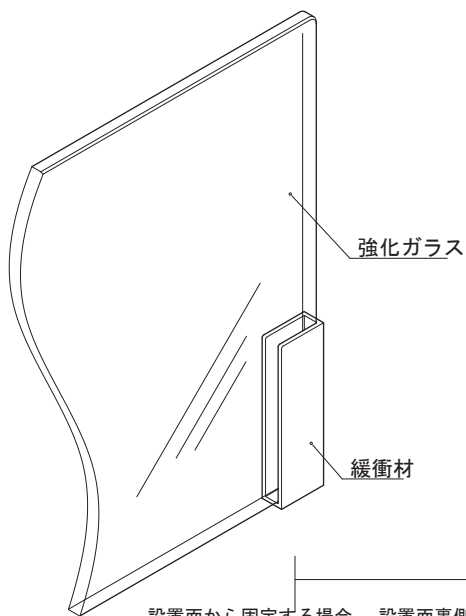


キッチンディバイダー施工・取扱説明書

KC-038/KC-038S1C/2C

※付属のネジは、全ての現場に取付け可能ではありません。付属のネジで取付けられない場合は、現場寸法を下記に示したネジ寸法算出式に当てはめ、お客様の方で最適なネジを御用意ください。
 ※必ず施工前にお読みください。また本説明書は取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。
 ※工具が付属の場合は本説明書と共に必ずご使用者にお渡しください。



⚠ 取付けに関するご注意

- 取付けの際は、天板材の他に最低12mm以上の裏板を使用してください。
 ※強度のない天板には取付けないでください。
- 天板の下穴はφ5までにしてください。それ以上になりますと、下穴が台座からはみ出す恐れがあります。
- 熱源付近に設置する場合は、熱源ごとの認証（火災予防条令に基づくJIS基準・防火安全性能の認証表示等）を確認し、離隔距離（熱源の端から本品までの最短距離）の表示に基づき設置してください。尚、これらの規約は地方自治体ごとに異なりますのでご注意ください。本品の本体・台座は不燃、緩衝材は難燃です。
- 取付け後、必ず製品が完全に固定されているかご確認ください。
- 固定が不完全な場合、製品のガタつき、転倒等の原因となります。
- 本製品はガラス厚8mm専用です。安全のために強化ガラスを使用いただきH300×W1000以内にてガラス寸法を決定してください。（ガラス側面強度参考値5kgf/図参照）
- ガラスには個体差がありますので、下穴を開ける際には必ず現物合わせを行ってください。

◎取付け手順（設置面から固定する場合）

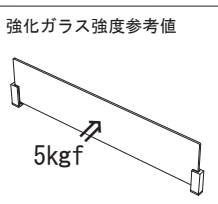
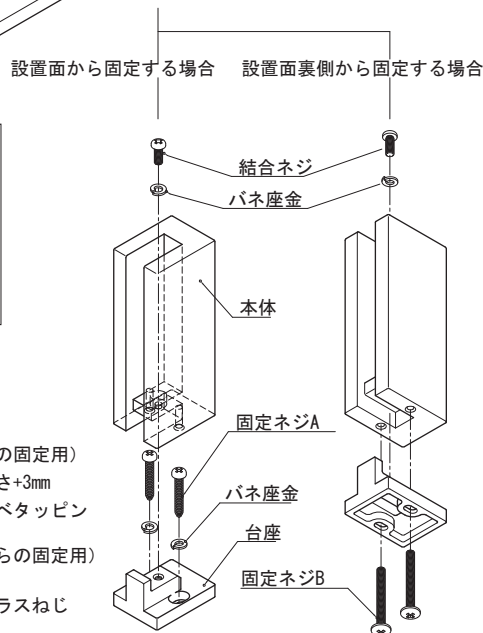
1. 取付け位置を決め、台座を固定ネジAとパネ座金にて取付けます。
2. 本体を台座に被せ、付属のパネ座金と結合ネジでしっかりと結合します。
3. ガラスを緩衝材の溝に入れます。
4. ガラス、緩衝材を本体に差し込みます。

◎取付け手順（設置面裏側から固定する場合）

1. 本体を台座に被せ、付属のパネ座金と結合ネジでしっかりと結合します。
2. 取付け位置を決め、台座を固定ネジBにて天板・裏板を挟むように取付けます。
3. ガラスを緩衝材の溝に入れます。
4. ガラス、緩衝材を本体に差し込みます。

※ガラスが差し込みづらい場合は、緩衝材を水でしめらせてから差し込んでください。

※下側から取り付けの際は台座位置調整が出来ません。取付ピッチには若干の余裕を持たせてください。



固定ねじ
 固定ネジA(設置面上面からの固定用)
 ネジ長さ=天板厚さ+ネタ厚さ+3mm
 付属品: φ4×30十字穴付なべタッピン
 固定ネジB(設置面の裏面からの固定用)
 天板厚さ+ネタ厚さ+20
 付属品: M4×40十字穴付トラスねじ

⚠ ご使用に関するご注意

- ガラスは日常のお手入れが出来る様とははしませんが可能です。上方に持ち上げてスライドさせてください。なお、ガラスの取扱いにはご注意願います。
- 本製品施工後の耐荷重は5kgfです。それ以上の荷重を加えますと破損してケガをするおそれがあります。
- 用途以外のご使用はしないでください。破損してケガをするおそれがあります。
- お手入れは乾燥した柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい時は水、又は水で薄めた中性洗剤（5～10%程度）を含んだ布で拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール、トイレ用洗剤、防カビ剤、塩素系洗剤、酸やアルカリ性の洗剤、クレンザー等はご使用にならないでください。

KAWAJUN
 www.kawajun.co.jp